

NEWS RELEASE

【報道関係各位】



2016年3月9日
一般財団法人日本気象協会

2016年桜開花予想(第4回)

～前回予想よりも早まり、今年の桜前線は3月21日からスタート～

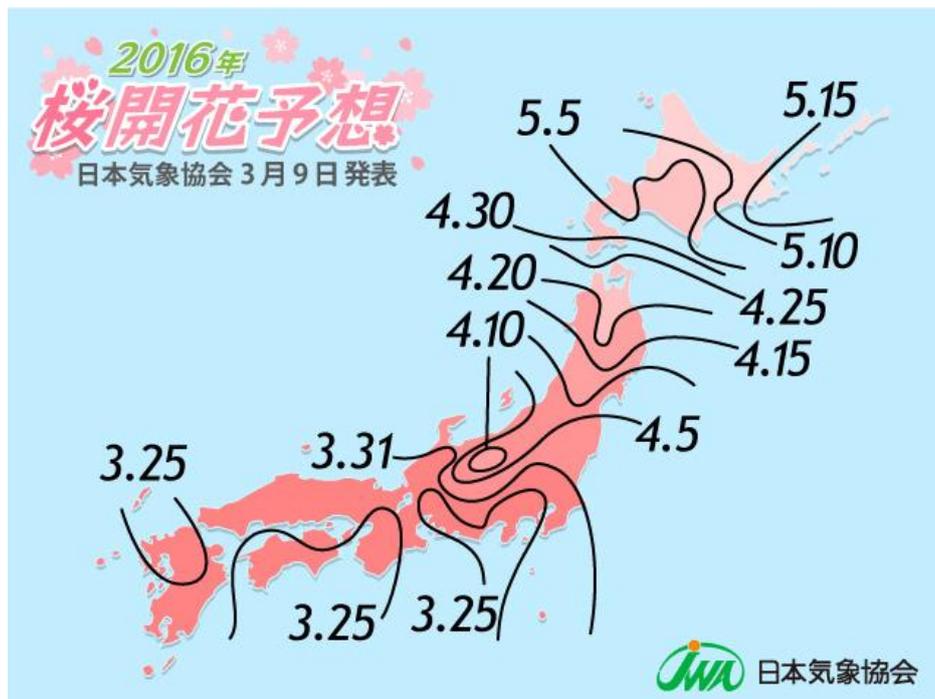
一般財団法人日本気象協会(本社:東京都豊島区、会長:縄野 克彦、以下「日本気象協会」)は、2016年3月9日(水)に日本全国88地点の桜(ソメイヨシノほか)の開花予想(第4回)を発表します。

また、桜の開花予想が実施10年目となる今年は初の取り組みとして、「日本三大桜」と呼ばれている福島県の「三春滝桜」(みはるたきざくら:ベニシダレザクラ)、山梨県の「山高神代桜」(やまたかじんだいざくら:エドヒガンザクラ)、岐阜県の「根尾谷 淡墨桜」(ねおだに うすずみざくら:エドヒガンザクラ)の開花予想も発表します。

開花予想は、JWA公開HP(<http://www.jwa.or.jp/>)や、天気予報専門サイト『tenki.jp』(<http://www.tenki.jp/sakura/>)にて無料で公開しています。

(1) 概況

2016年の桜(ソメイヨシノほか)の開花日は、九州は平年並みか平年より遅く、その他の地域では、平年並みか平年より早い見込みです。3連休の最終日には東京(千代田区)と愛媛県の宇和島から桜前線がスタートし、九州から関東地方までの多くの地域では、新年度の幕開けを満開の桜で迎えることができそうです。その後、桜前線は4月上旬に北陸・東北南部へ達し、北海道から開花のたよりが届くのは4月末になる見込みです。北海道では、ゴールデンウィーク頃にお花見を楽しめる所が多いでしょう。



2016年 桜開花予想前線図

●日本気象協会 長期予報

気温	3月	4月	5月	～桜開花予想チームのコメント～
北日本	高い	平年並	平年並か高い	3月上旬の気温が高くなったため、前回発表の予想開花日より1～2日早まる所が多くなりました。4月、5月の気温は平年並みか高く、多くの所で平年より早く開花や満開を迎えるでしょう。
東日本	高い	平年並か高い	平年並か高い	
西日本	高い	平年並か高い	平年並か高い	

(2) 寒さが戻り、花芽の生長はひと休み

3月第1週の週末は全国的に暖かい週末となり、広い範囲で最高気温が4月上旬から中旬の気温になりました。この先、一時的に冬型の気圧配置となり冬の寒さが戻ってくるため、花芽の生長は少し足踏みするでしょう。その後は、3月中旬から下旬にかけて寒暖を繰り返すものの気温は平年より高いため、桜の開花は平年並みか平年より早い所が多い見込みです。3月下旬から4月上旬にかけて、関東より西のエリアでお花見を楽しめるでしょう。

4月、5月は数日の周期で天気が変わり、気温は平年並みか平年より高い見込みです。長野県、東北地方、北海道の桜の開花日も平年より早い所が多いでしょう。

(3) 桜開花予想のたより (リレートーク)

桜開花予想のたより リレートーク



富山県神通川河川敷の桜（ソメイヨシノ）の様子です。（3月8日撮影）
先週の暖かさで、桜のつぼみは膨らみ始めています。



日本気象協会
北陸支店
気象予報士 谷口 聡一



広島県の縮景園にある標本木（ソメイヨシノ）の様子です。（3月7日撮影）
たっぷり陽射しを浴びていますが、まだつぼみの先はかたいようです。



日本気象協会
中国支店
気象予報士 發田 あずさ





別紙

●各地の桜（ソメイヨシノほか）の2016年予想開花日・予想満開日（3月9日発表）

※平年（昨年）差の「-」は平年（昨年）よりも早く、「+」は平年（昨年）よりも遅いことを表します。
 ※平年値や昨年値は、気象庁・各自治体や名所の値を用い、平年値のない地点は過去の観測データを基に算出しました。
 ※満開を観測していない地点と過去の観測の記録がない地点は、予想満開日は発表しません。
 ※長野県伊那市（高遠城址公園）はタカトオコヒガンザクラ、北海道稚内市、留萌市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市、浦河町はエゾヤマザクラ、根室市はチシマザクラ、その他の各地はソメイヨシノを対象としています。

九州地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
福岡県	福岡市	3月22日	-1	0	4月1日	0	+3
大分県	大分市	3月25日	+1	-1	4月6日	+3	+3
長崎県	長崎市	3月25日	+1	+3	4月4日	+1	+4
佐賀県	佐賀市	3月26日	+2	+4	4月4日	+1	+4
熊本県	熊本市	3月24日	+1	+3	4月3日	+2	+3
宮崎県	宮崎市	3月27日	+3	+5	4月7日	+5	+6
宮崎県	都城市（母智丘公園）	3月27日	+3	+5	4月3日	+3	+5
鹿児島県	鹿児島市	3月29日	+3	+8	4月8日	+4	+8
気象予報士 コメント	日本気象協会 九州支社 今週後半は寒の戻りがありますが、前回予想より3月の気温が高く推移すると予想されるようになったため、予想開花日がほとんどの所で1~2日早まりました。4月上旬には各地で満開の桜を楽しむことができそうです。						

四国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
香川県	高松市	3月27日	-1	+3	4月4日	-1	+3
徳島県	徳島市	3月27日	-1	-1	4月4日	-1	+1
愛媛県	松山市	3月25日	0	-2	4月4日	0	+3
愛媛県	宇和島市	3月21日	-1	0	4月2日	+1	0
高知県	高知市	3月22日	0	0	3月31日	+1	+1
高知県	宿毛市	3月25日	+2	+3	---	---	---
気象予報士 コメント	日本気象協会 四国支店 この先、週末にかけては冬の寒さとなりますが、その後は春の暖かさが戻るため花芽は順調に生長し、四国地方の桜の開花はおおむね平年並みとなるでしょう。						

中国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
広島県	広島市	3月27日	0	+3	4月4日	0	+5
岡山県	岡山市	3月27日	-2	-1	4月4日	-2	+2
島根県	松江市	3月28日	-3	-1	4月5日	-3	+3
鳥取県	鳥取市	3月28日	-3	0	4月4日	-3	+3
山口県	下関市	3月27日	0	+2	4月5日	0	+4
山口県	岩国市 (錦帯橋・吉香公園)	3月26日	-1	-1	4月4日	-1	+3
気象予報士 コメント	日本気象協会 中国支店 中国地方は広島で3月6日、鳥取で7日にうぐいすの初鳴きが観測されるなど、樹々の周りもにぎやかになってきました。この先一週間は寒さの戻る日もありますが、少しずつ花芽の準備が進むでしょう。						

近畿地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
大阪府	大阪市	3月25日	-3	-1	4月2日	-3	+1
滋賀県	彦根市	3月29日	-4	-2	4月6日	-3	+2
京都府	京都市	3月25日	-3	-2	4月2日	-3	+1
兵庫県	神戸市	3月25日	-3	-2	4月2日	-3	0
兵庫県	姫路市（姫路城）	3月27日	-2	-1	4月5日	-2	+3
奈良県	奈良市	3月25日	-4	-2	4月2日	-3	+2
和歌山県	和歌山市	3月23日	-3	0	4月1日	-3	+2
気象予報士 コメント	日本気象協会 関西支社 週末にかけて寒さが戻りますが、その後はまた暖かくなり、桜のつぼみは順調に膨らんでいくでしょう。近畿地方では、開花、満開ともに平年よりやや早く、4月に入ると見ごろを迎える所が多くなりそうです。						



東海地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
愛知県	名古屋市	3月22日	-4	+1	4月1日	-2	+2
静岡県	静岡市	3月24日	-1	+2	4月1日	-2	0
静岡県	浜松市(浜松城公園)	3月26日	-1	+4	4月4日	0	+5
岐阜県	岐阜市	3月23日	-3	0	4月1日	-3	+2
岐阜県	高山市	4月10日	-5	-2	4月15日	-5	-2
三重県	津市	3月29日	-1	0	4月4日	-1	+4
気象予報士コメント	日本気象協会 中部支社 春の日差しを受け金色に輝く名古屋城の鯨。その周辺が一面桜色に染まるまであと3週間ほどです。東海地方は、この先一時的に気温が下がるものの、今月後半は暖かい日が多く花芽の生長も早くなりそうです。						

関東地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
東京都	千代田区	3月21日	-5	-2	3月28日	-6	-1
東京都	八王子市	3月25日	-3	-2	---	---	---
茨城県	水戸市	3月29日	-4	-1	4月5日	-3	+1
栃木県	宇都宮市	3月29日	-3	-1	4月5日	-3	+3
群馬県	前橋市	3月28日	-3	0	4月4日	-2	+3
埼玉県	熊谷市	3月26日	-3	-1	4月4日	-1	+5
埼玉県	さいたま市(大宮公園)	3月24日	-2	-2	---	---	---
千葉県	銚子市	3月30日	-1	0	4月7日	-1	+1
神奈川県	横浜市	3月23日	-3	0	4月1日	-2	+1
神奈川県	小田原市 (小田原城址公園)	3月25日	-1	+2	4月3日	0	+3
東京都	八丈島(八丈植物公園)	4月2日	+2	+5	4月11日	+2	---
気象予報士コメント	日本気象協会 本社 今週前半は季節を先取りした暖かさで、日中は上着もいらないほどでした。週末にかけては、一時的な寒の戻りがありますが、その後は春らしい陽気で、桜のつぼみも順調に膨らむでしょう。						

甲信地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
山梨県	甲府市	3月24日	-3	-1	3月31日	-3	0
長野県	長野市	4月5日	-8	+1	4月11日	-6	+1
長野県	大町市 (大町山岳博物館)	4月13日	-6	-4	4月18日	-4	-4
長野県	飯山市(飯山城址公園)	4月13日	-4	-2	---	---	---
長野県	松本市(松本城)	4月2日	-8	-2	4月7日	-8	-1
長野県	上田市(上田城跡公園)	4月1日	-8	-1	4月5日	-8	-1
長野県	小諸市(懐古園)	4月8日	-7	-1	4月15日	-6	-2
長野県	諏訪市(高島公園)	4月7日	-5	+1	---	---	---
長野県	伊那市(高遠城址公園)	4月5日	-7	0	4月11日	-6	+2
長野県	飯田市(大宮通り)	3月30日	-5	0	4月4日	-5	+1
長野県	飯田市(天竜峡)	3月29日	-2	+1	---	---	---
気象予報士コメント	日本気象協会 長野支店 3月上旬の暖かさに誘われて、長野県でも白梅やスイセンが開花しました。桜の開花も平年より早まる予想で、3月下旬に南部から咲き始め、4月上旬に北部で開花する見込みです。						

北陸地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
新潟県	新潟市	4月5日	-4	+3	4月10日	-4	+1
新潟県	上越市(高田公園)	4月3日	-5	+1	4月8日	-5	-1
富山県	富山市	3月31日	-5	-1	4月7日	-3	+3
富山県	高岡市(高岡古城公園)	4月2日	-4	-1	4月7日	-3	+1
石川県	金沢市	3月31日	-4	0	4月7日	-3	+3
石川県	輪島市	4月5日	-4	+1	---	---	---
福井県	福井市	3月29日	-5	-2	4月4日	-5	+1



気象予報士 コメント	日本気象協会 新潟支店 寒暖の差が大きく、桜も戸惑う様な春の変わりやすい天気ですが、少しの寒さの辛抱で、3月中頃からは再び気温も高くなり、順調に桜のつぼみを膨らませる見込みです。
	日本気象協会 北陸支店 北陸らしいどんよりとした空模様ですが、桜のつぼみは膨らんできています。先週末に季節はずれの暖かさがあり、開花のスピードを加速させたようです。

東北地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
宮城県	仙台市	4月6日	-5	+3	4月12日	-4	+3
青森県	青森市	4月22日	-2	+8	4月27日	-2	+8
青森県	弘前市(弘前公園)	4月20日	-3	+4	4月26日	-2	+3
青森県	八戸市	4月20日	-3	+4	---	---	---
秋田県	秋田市	4月15日	-3	+4	4月20日	-2	+5
秋田県	仙北市 (角館・楡木内川堤)	4月21日	-3	+4	4月26日	-2	+5
岩手県	盛岡市	4月16日	-5	+7	4月22日	-3	+6
岩手県	北上市(北上展勝地)	4月17日	-3	+7	4月24日	-2	+6
岩手県	大船渡市	4月9日	-5	+7	---	---	---
山形県	山形市	4月11日	-4	+1	4月15日	-4	0
山形県	酒田市(日和山公園)	4月10日	-4	+6	4月15日	-3	+2
福島県	福島市	4月4日	-5	+2	4月8日	-5	+2
福島県	いわき市(小名浜)	4月4日	-2	+3	4月8日	-4	0

気象予報士 コメント	日本気象協会 東北支局 3月に入って、初めは寒気の影響を受けましたが、3日以降は平年を上回る気温が続いています。これから向こう1カ月の気温は一時的な寒気の流れ込みはあるものの平年並みか高い予想です。このため、桜の開花は平年並みか早い見込みです。福島県内では4月初めには咲き出す所があるでしょう。
---------------	--

北海道地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
北海道	札幌市	5月2日	-1	+10	5月6日	-1	+10
北海道	稚内市	5月13日	-1	+11	5月16日	-1	+11
北海道	留萌市	5月7日	-2	+9	5月11日	-1	+10
北海道	旭川市	5月4日	-1	+7	5月7日	0	+9
北海道	倶知安町	5月8日	+1	+7	5月11日	-2	+7
北海道	網走市	5月11日	0	+11	5月13日	-1	+10
北海道	帯広市	5月5日	+1	+9	5月8日	+1	+10
北海道	釧路市	5月15日	-2	+6	5月18日	-2	+6
北海道	根室市	5月18日	0	+8	5月23日	-1	+8
北海道	室蘭市	5月5日	-1	+7	5月9日	-2	+7
北海道	浦河町	5月8日	-1	+7	5月11日	-1	+7
北海道	函館市	4月28日	-2	+7	5月3日	-1	+9
北海道	松前町(松前公園)	4月27日	-3	+8	---	---	---

気象予報士 コメント	日本気象協会 北海道支社 北海道も平年より暖かい日が現れ、6日は雪ではなく雨が降りました。気温の変動は大きく雪の日はまだまだありそうですが、少しずつ雪解けは進んでいます。桜の開花は、平年並みか平年よりやや早い所が多くなりそうです。
---------------	--

【桜の開花日・満開日に関する言葉の説明】

平年：1981～2010年の平均値

- かなり早い：平年よりも7日以上早い
- 早い：平年よりも3日から6日早い
- 平年並：平年との差が2日以内
- 遅い：平年よりも3日から6日遅い
- かなり遅い：平年よりも7日以上遅い



●日本三大桜 開花予想

	都道府県	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
三春滝桜	福島県	三春町	4月10日	---	+6	4月15日	---	+1
山高神代桜	山梨県	北杜市	3月25日	---	-4	3月30日	---	-2
根尾谷淡墨桜	岐阜県	本巣市	3月28日	---	-6	4月2日	---	-7

※日本三大桜は平年値なし

【日本三大桜について】

日本三大桜は、福島県三春町の「三春滝桜」(ベニシダレザクラ)、山梨県北杜市の「山高神代桜」(エドヒガンザクラ)、岐阜県本巣市の「根尾谷 淡墨桜」(エドヒガンザクラ)を指します。いずれの桜も、大正11年(1922年)に国の天然記念物に指定されています。樹齢が1000年以上で、幹回りが9メートル以上あります。

日本三大桜の開花にあたり、地元自治体やお寺の住職の方々のご同意を得て、過去の長年にわたる開花日や満開日の観測データを使わせていただき、それぞれの桜の開花日や満開日に関する独自の予測式を作成しました。開花時期には日本気象協会の気象予測を用い、地元自治体やお寺の住職の方々のご協力も得ながら、精度の良い開花予測を提供したいと考えております。

日本気象協会は企業メッセージ「ハーモナビリティ」の考えのもと、“お天気コンシェルジュ”として、日々の生活に役立つ気象情報や防災情報、四季の変化を楽しむ季節情報などを提供することで、利用者の生活を豊かにする新しい価値を届けていきます。

※本報道発表資料は報道機関ならびにニュースメディア向け資料です。日本気象協会の許可なく広告および販促活動にデータ、グラフ等を利用することを禁じます。



2016年 桜開花予想に関するよくあるご質問

日本気象協会の桜開花予想について、よくあるご質問をまとめました。

Q1：桜開花予想の発表のスケジュールは？

A1：第1回は2月3日(水)、第2回は2月24日(水)、以降、3月から4月下旬まで毎週水曜日に発表します。2月中は【〇月〇日頃】として開花時期の傾向を発表し、3月以降は【開花日〇月〇日】【満開日〇月〇日】の形で発表します。

Q2：日本気象協会の開花予想の特徴は？

A2：各地気象台の標本木や公園などの協力機関による正確な観測データを重視した、気象学的根拠に基づいた予想を出しています。

Q3：開花日・満開日の基準は？

A3：気象庁の観測基準と同じです。開花日は標本木で5～6輪以上の花が咲いた状態となった最初の日、満開日は標本木で80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日です。

Q4：予想する地点数は？

A4：2月中に発表する開花時期の傾向は48地点、3月以降に発表する開花日・満開日予想は全国で約90地点を発表します。予想地点約90地点は、各地気象台が観測する標本木53地点と自治体・公園などの協力機関から観測データを得られる35地点を対象としています。これらに今年から日本三大桜の3地点が加わります。

Q5：日本気象協会の桜開花予想の手法は？

A5：独自手法を用いて開花予想をおこなっています。独自手法とは、花芽の生育過程に大きな影響を与える、秋以降の気温経過に重点を置いた独自の予測式を用いるものです。

2015年の桜開花/満開予想の平均誤差は、開花予想、満開予想ともに3.0日でした。東海・関東地方や北海道の開花直前の気温が予想より高い状態が続き、予想より数日早い開花になったため誤差が生じました。

Q6：開花予想に使うデータは？

A6：①前年秋から予想作業日前までの気温観測値

②予想作業日から開花時期までの気温予測値（当協会ポイント予報および長期予報）を使用しています。

桜の開花時期には、前年の秋から春にかけての気温が大きく影響します。桜の花芽（はなめ）は前年の夏に形成され、その後、休眠に入ります。冬になって一定期間の低温にさらされると、花芽は休眠から覚めます（休眠打破）。休眠から覚めた後は、気温の上昇とともに生長し開花しますが、気温が高いほど花芽の生長が早く進み、開花が早まると考えられています。

Q7：長期予報の「北日本」「東日本」「西日本」の区分はどこ？

A7：気象庁が用いる範囲の通りです。北日本には北海道と東北地方、東日本には関東甲信・北陸・東海地方、西日本には近畿・中国・四国・九州北部地方・九州南部が含まれます。

Q8：開花予想はどこで見られる？

A8：JWA 公開 HP (<http://www.jwa.or.jp/>)、tenki.jp (<http://www.tenki.jp/sakura/>)、でご利用いただけます。tenki.jp では、開花（満開）の予測だけでなく、3月以降は、全国のお花見ポイントの実況や見どころ情報も提供します。

以上